

●特集②-⑤ 平成20年度 施政方針

- | | | | |
|-------|--------------|-------|-------------------|
| 6・7 | タウンピックアップ | 14 | 教育委員会 information |
| 8 | 健康生活していますか？ | 15 | 国保年金あらかると |
| 9 | びょういんだより | 16-21 | 情報おしらせ版 |
| 10 | みんなで5・7・5 | 22 | そうだ図書館に行こう♪ |
| 11 | 市長日記・省エネ長者作戦 | 23 | 窓口・納税 |
| 12・13 | まちネタ写真館 | 24 | 歴史散歩 |



3月16日 「第2回OBC高島 少年野球教室」で

広報たかしま
(平成20年4月1日号)

第64号

発行／高島市 編集／企画部秘書広報課
〒500-0501 滋賀県高島市新旭町北畑505番地 ☎0740(25)8130

http://www.city.takashima.shiga.jp
mailto:tinfo@city.takashima.shiga.jp

高島市

歴史散歩

No.40

継体天皇伝承地「えな塚」

皆さんは、「エナツカ」と呼ばれている不思議な土饅頭をご存知ですか？

今をさかのぼること約1,500年前、第26代継体天皇の父彦主人王が湖北の坂田郡から高島に來られ、越の国から美しい振媛を呼び寄せ、高島の三尾別業で暮らしていました。その後、二人の間にお生まれになったオホト王（後の継体天皇）のえなを埋められたとの伝承がある塚が「えな塚」なのです。

えな塚は、現在の安曇川町三尾里に所在する継体天皇伝承地で、市の指定史跡です。安曇川と鴨川で形成された平野部に位置し、塚の南側には「御殿川」と「鴨川」が流れ、その対岸には有名な鴨稻荷山古墳があります。塚には「こんでん松」が一本植えてあり、周囲はのどかな田園風景



えな塚

が望めます。地元では「えなづか」「よなづか」と呼ばれ、親しまれています。

実はこの塚、今から約1,500年前の古墳で、昨年測量調査を実施しました。その調査により直径12m・高さ2.1mを測る円墳で、墳頂部は直径5m程のやや緩やかな平坦面があることがわかりました。



桜苗木の植樹

しかし、内部の施設や古墳の周溝などは確認できず、埋葬施設や築造時期も不明です。今回、継体天皇即位1500年記念事業のフィナーレとして、桜の苗木を植樹しました。これは琵琶湖汽船(株)から寄贈していただいた苗木で、

三尾里区のご協力を得て、えな塚の近くに植樹しました。越前には継体天皇にまつわる越前市の花笠公園の薄墨桜があります。他に、福井市足羽神社のシダレザクラの古木、足羽川の桜並木。これらの桜が越前地方の春の訪れを知らせてくれます。継体天皇生誕の地である高島市にも、新しい桜の名所として「えな塚桜」が根付いていくことを楽しみにしています。

(文化財課)

編集後記



花の便りが、聞かれるようになりました。桜もいよいよです。(花：マンサク)

▼雪が解けて、スタジアムに元気な声が響いています。今月の表紙は、遠くは岐阜県からも参加があった「第2回OBC高島少年野球教室」の様子をご紹介します。教室の途中行われたOBC高島の選手によるデモンストレーション。カクンと乾いた音とともに、青空に放たれたボールに子どもたちの視線は釘付け。子どもたちの歓声がボールの行方を表していました。このボールって不思議ですね。その行方でも大人も子どもも一喜一憂、無我夢中にしてしまうのですから。直径が8センチにも満たないこのボールのどこにそんな魅力が詰まっているのでしょうか。白球に夢を託した若者たちのシーズンが今年も始まりました。OBC高島に、皆様のご支援、ご声援を今年もよろしくお願います。▼さらなる経費削減と環境に配慮し、広報たかしまは4月15日より、再生上質紙の中間色刷りに変更します。今後も、皆さんに親しまれる広報づくりに努力して参ります。お気づきの点などがございましたら、お気軽に秘書広報課へお寄せください。(広報担当O)